

藤里町まちづくり ミーティング2024



“これからの藤里町をいっしょに創造”

Q

協力隊は町のPRとして活きていい
るのか。コーヒーだけやればいい

A

昨年、デントコーンを作付けした
際に地域からクマが居つくためや
めてほしいと言われ、協議したことあ
ります。災害復旧については町外の經營
体であるため実施しないということはあ
りません。また、補助金単価については
作物により異なります。

Q

北鷹ファーム（合同会社白神山麓
農産）がソバを作付けしている。

又聞きだが、町内の経営体ではないから
便宜を図る必要はないと言われたと聞い
ている。補助金も出ないとか。

A

窓口でどのような情報を印字する
のか申し出てくださるようお願ひ
します。（後日確認により、住民票にお
ける前住所地については省略できない項
目であるため、必要とする内容だけの証
明が欲しい場合は「住民票記載事項証明
書」を活用いただくよう訂正とお知らせ
をしました。）

Q

住民票に前住所地が記載されてい
る。必要な情報が記載されて
いるのはいかがなものか。

A

首都圏在住者による在京藤里会が
現在も活動しており、その場でふ
るさと納税のご紹介もさせていただいて
おります。次の世代にどう繋いでいくか
が課題となっています。

Q

役場には何人くらい勤めているの
か。

A

郷土の先人の学習を前期（小学校）
課程の3・4年生が「私たちの藤
里町」という副読本を使って授業をして
います。先生たちにもきちんと授業で取
り扱ってほしいということをお伝えして
おきます。

Q

町の昔のすごい人の教育というの
はやっているのか。

A

町道金沢・栗の木岱線については、
毎年春先に土砂撤去を実施してい
ますが、現場を確認します。（現場確認
を実施し、舗装不良箇所を発見したため
令和7年度に復旧予定）

Q

栗の木岱に行くところの林道で土
砂崩れがあり、寄せてほしい。

A

という感覚ではなく、地域の観光資源の
活用を図ってほしい。

A

職員定数は73名です。会計年度任
用職員も70名以上あります。

Q

十六貫トンネル以北の県道脇の樹
木の枝が伸びていて危険なので対
応をお願いしたい。

A

現場を確認し、山本地域振興局建
設部へ要望します。

Q

木の枝が伸びていて危険なので対
応をお願いしたい。

A

防火水利として認定管理はされて
いません。土砂撤去等については、
どのようにすればお互いに良いか検討し